

成果と課題及び指導改善のポイント

中学校社会（中学1年生、中学2年生）

中学1年生で成果が見られた設問(◇)と課題が見られた設問(◆)及び出題の趣旨

- ◇ 資料から、ローマと東京の気候の特徴を読み取ることができる 設問2(2)
- ◇ 日本で使われている時代の表し方が「元号（年号）」であることを理解している 設問4(1)
- ◆ 資料から、ケープタウンの緯度と経度を読み取ることができる 設問1(4)
- ◆ 資料を基に、シベリアの住居が高床式になっている理由について説明することができる 設問2(3)

中学2年生で成果が見られた設問(◇)と課題が見られた設問(◆)及び出題の趣旨

- ◇ 資料から、アメリカ合衆国のとうもろこし栽培地域の分布と気候条件とを結び付けて読み取り、まとめることができる 設問1(4)
- ◇ 資料を基に、16世紀終わりにヨーロッパで作られた地図に石見銀山が示されている理由を説明することができる 設問5(3)
- ◆ 北緯37度より南の先端技術産業が盛んな地域が、サンベルトと呼ばれていることを理解している 設問1(2)
- ◆ 資料を基に、享保の改革の特徴を説明することができる 設問6(2)①

中学校社会の課題に対応した指導改善のポイント（☑していきましょう。）

■資料から読み取った情報を基に、社会的事象の特色や意味などについて比較したり関連付けたりして表現する設問に課題が見られました。これらの課題を解決するために、「主体的・対話的で深い学び」の視点を踏まえて、授業を改善することが大切です。

□地理的分野において、特色のある自然環境とそれに関係する衣食住などを取り上げ、それぞれの地域の共通点や相違点、相互の関連などについて図や文章で表したり、それを基に意見交換したりする活動を取り入れている。

□歴史的分野において、各時代における政治の展開や社会の様子などを、他の時代との共通点や相違点に着目して比較したり、関連付けたりするなどして、時代の特色を大きく捉え、言葉や図などで表したり、意見交換したりする活動を取り入れている。



正答表とセットになった「指導改善のポイントが分かる資料」も、併せてご覧ください。

集計結果 ※「▼」は「要努力」を示す

	児童生徒数	正答率	無解答率	到達基準 (おおむね達成)	到達 状況
県	6,918	62.7	2.3	52.5	

※ 県の結果には、「未履修：1なし」かつ「集計対象：1対象」で入力された児童生徒の調査結果が反映されています。

分類・区分別集計

分類	区分	対象設問数 (問)	正答率		無解答率		到達基準 (おおむね達成)	到達 状況
			県	県	県	県		
学習指導要領の 内容・領域等	世界と日本の地域構成	4	60.9	1.7	52.5			
	世界各地の人々の生活と環境	3	61.4	1.5	50.0			
	世界の諸地域	3	65.1	2.3	56.7			
	私たちと歴史	3	64.1	4.3	53.3			
	古代までの日本	7	62.8	2.2	51.4			
評価の観点	知識・技能	15	66.1	2.3	54.7			
	思考・判断・表現	5	52.6	2.3	46.0			
問題形式	選択式	11	66.1	0.5	53.6			
	短答式	6	65.9	4.3	55.0			
	記述式	3	44.3	5.1	43.3			

※ 一つの設問が複数の区分に該当する場合があるため、それぞれの分類について各区分の設問数を合計した数は、実際の設問数とは一致しない場合がある。

設問別集計結果

問題番号	出題の趣旨	学習指導要領の 内容・領域等					評価の観点	問題形式	正答率		無解答率		期待正答率 (おおむね達成)	課題が見られる設問
		世界と日本の地域構成	生活と環境	世界の諸地域	私たちと歴史	古代までの日本			県	県	県	県		
1	(1)	ロンドンを通る経度0度の経線が、本初子午線であることを理解している	○				○	選択式	68.6		2.5	60		
1	(2)	海洋と陸地の面積の割合を理解している	○				○	選択式	82.7		0.1	60		
1	(3)	資料から、アフリカ大陸の位置を読み取ることができる	○				○	選択式	65.9		0.7	50		
1	(4)	資料から、ケープタウンの緯度と経度を読み取ることができる	○				○	選択式	26.2		3.5	40	○	
2	(1)	熱帯の気候の特徴を理解している	○				○	選択式	68.1		0.2	60		
2	(2)	資料から、ローマと東京の気候の特徴を読み取ることができる	○				○	選択式	77.7		0.4	50		
2	(3)	資料を基に、シベリアの住居が高床式になっている理由について説明することができる	○				○	記述式	38.4		3.7	40	○	
3	(1)	アジア州の地域区分を理解している	○				○	選択式	60.6		0.5	60		
3	(2)	資料から、タイとマレーシアの輸出品目と輸出額の変化について読み取ることができる	○				○	選択式	89.9		0.4	60		
3	(3)	資料から、中国の米の栽培地域の分布と降水量とを結び付けて読み取り、まとめることができる	○				○	記述式	44.8		6.0	50	○	
4	(1)	日本で使われている時代の表し方が「元号(年号)」であることを理解している			○		○	選択式	92.6		1.6	60		
4	(2)	イエス・キリストが生まれたとされる年を基準とした年代の表し方が、「西暦(西暦年)」であることを理解している			○		○	選択式	48.6		10.8	50	○	
4	(3)	社会の仕組みの特徴によって時代区分された「古代」を理解している			○		○	選択式	51.1		0.5	50		
5	(1)	石を打ちかいて(打ちくだいて)作った石器が打製石器であることを理解している			○		○	選択式	79.7		3.6	60		
5	(2)	貝塚の立地を基に、当時の海面の高さと海岸線の位置を考えることができる			○		○	選択式	58.5		0.5	40		

設問別集計結果

問題番号	出題の趣旨	学習指導要領の内容・領域等					評価の観点			問題形式			正答率		無解答率		期待正答率（おおむね達成）	課題が見られる設問
		世界と日本の地域構成	生活と環境	世界の諸地域	私たちと歴史	古代までの日本	知識・技能	思考・判断・表現		選択式	短答式	記述式	県		県			
5	(3)	弥生時代の出土物を理解している				○	○		○			55.9		0.4	50			
5	(4)	資料を基に、古墳時代の日本の様子を考えることができる				○	○		○			70.6		0.8	60			
6	(1)	東大寺や国分寺、国分尼寺を建立したのは、聖武天皇であることを理解している				○	○		○			79.4		3.8	60			
6	(2)	資料を基に、桓武天皇が寺院勢力を排除するために行った政策を考えることができる				○	○		○			45.7		0.9	50	○		
6	(3)	資料を基に、藤原氏がどのようにして政治の実権をにぎったのかを説明することができる				○	○			○		49.7		5.4	40			

集計結果 ※「▼」は「要努力」を示す

	児童生徒数	正答率	無解答率	到達基準 (おおむね達成)	到達 状況
県	6,699	49.8	7.1	52.1	▼

※ 県の結果には、「未履修：1なし」かつ「集計対象：1対象」で入力された児童生徒の調査結果が反映されています。

分類・区分別集計

分類	区分	対象設問数 (問)	正答率		無解答率		到達基準 (おおむね達成)	到達 状況
			県	県	県	県		
学習指導要領の 内容・領域等	世界の諸地域	5	44.9	7.4	52.0	▼		
	日本の地域的特色と地域区分	3	78.2	3.2	60.0			
	日本の諸地域	1	62.4	8.6	40.0			
	中世の日本	5	37.8	6.3	50.0	▼		
	近世の日本	5	47.1	9.6	52.0	▼		
評価の観点	知識・技能	15	49.9	6.3	54.0	▼		
	思考・判断・表現	4	49.3	10.0	45.0			
問題形式	選択式	9	54.7	1.3	56.7	▼		
	短答式	6	38.0	11.9	51.7	▼		
	記述式	4	56.3	13.0	42.5			

※ 一つの設問が複数の区分に該当する場合があるため、それぞれの分類について各区分の設問数を合計した数は、実際の設問数とは一致しない場合がある。

設問別集計結果

問題番号	出題の趣旨	学習指導要領の 内容・領域等					評価の観点 知識・技能 思考・判断・表現	問題形式			正答率		無解答率		期待正答率 (おおむね達成)	課題が見られる設問
		世界の諸地域 特色と区分	日本の諸地域 中世の日本 近世の日本	選択式	短答式	記述式		県	県							
1	(1)	五大湖周辺で産出される資源を理解している	○				○				54.8	0.2	60	○		
1	(2)	北緯37度より南の先端技術産業が盛んな地域が、サンベルトと呼ばれていることを理解している	○				○				21.1	21.3	50	○		
1	(3)	資料から、アメリカ合衆国の工業の変化について読み取ることができる	○				○				71.1	0.4	60			
1	(4)	資料から、アメリカ合衆国のとうもろこし栽培地域の分布と気候条件とを結び付けて読み取り、まとめることができる	○				○		○		59.4	13.1	40			
2	(1)	日本列島が環太平洋造山帯の一部であることを理解している	○				○				64.9	8.7	50			
2	(2)	資料から、日本の河川の特徴を読み取ることができる	○				○				90.2	0.4	70			
2	(3)	資料を基に、香川県高松市の年降水量が少ない理由を説明することができる		○			○		○		62.4	8.6	40			
3	(1)	資料から、世界の人口が多い10か国の中に、アジアの国が何か国あるかを読み取ることができる	○				○				18.4	1.8	50	○		
3	(2)	資料から、日本の将来推計人口を読み取ることができる	○				○				79.4	0.5	60			
4	(1)	承久の乱における代表的な人物が、後鳥羽上皇と北条政子であることを理解している		○			○				19.3	0.6	50	○		
4	(2)	幕府(将軍)と御家人との関係が、御恩と奉公の関係であることを理解している		○			○		○		47.9	11.4	50	○		
4	(3)	六波羅探題の設置と鎌倉幕府の支配の広がりを理解している		○			○				37.2	3.3	50	○		
5	(1)①	勘合が用いられた理由を理解している		○			○				50.5	15.1	50			
5	(1)②	日本と明の貿易関係について理解している		○			○				33.8	1.3	50	○		
5	(2)	大航海時代にコロンブスが発見した新航路を理解している		○			○				42.9	1.0	60	○		

設問別集計結果

問題番号	出題の趣旨	学習指導要領の内容・領域等				評価の観点	問題形式			正答率		無解答率		期待正答率（おおむね達成）	課題が見られる設問
		世界の諸地域	特色と区分	日本の諸地域	中世の日本		近世の日本	選択式	短答式	記述式	県	県			
5	(3)	資料を基に、16世紀終わりにヨーロッパで作られた地図に石見銀山が示されている理由を説明することができる							○		52.9		15.1	40	
6	(1)	田沼意次が株仲間の公認（奨励）を行ったことを理解している							○		57.9		15.4	60	○
6	(2)①	資料を基に、享保の改革の特徴を説明することができる							○		18.0		12.7	50	○
6	(2)②	資料を基に、享保の改革の結果を考察することができる							○		63.9		3.7	50	